

エンブレム・ロゴタイプガイドライン

Ver.1.0

Ver.1.0.1 : 2022年10月1日作成

はじめに

日本獣医生命科学大学は1881年の開学以来、幾多の変遷を経て今日に至り、2018年1月に中長期計画「ニチジュウミライ図2016-2031」を策定し、2031年の創立150周年に向けて新たな一歩を踏み出しました。

そこで我々は、これまでの長い歴史と伝統の上に立った新たな出発のシンボルとして、「新エンブレム(以下、「エンブレム」)」を制定いたしました。

その目的は、学生及び教職員の一体感を醸成するとともに、本学の歴史とこれからの発展を社会にアピールすること、また、本学のブランド力の向上にあります。

ここに定めるガイドラインはエンブレムを使用される際の手引き書としてまとめましたので、後述の内容を遵守し、正しく運用されるようお願い致します。

日本獣医生命科学大学 学長 鈴木 浩悦

目次

■ 使用に際して	3
■ デザインコンセプト	4
■ 4C 表記	5
■ 1C 表記	6
■ パターン	7
■ 余白について 基本形	8
■ 余白について 横組み・縦組み	9
■ 最小サイズについて	10
■ 最小サイズについて	11
■ カラーパレット	12
■ 背景色について	13
■ よくある間違い	14
■ 各種マークの使い分けについて	15

使用に際して

日本獣医生命科学大学エンブレム・ロゴタイプは、別に定めた「利用申請書」を提出の上、認められた場合使用することができます。使用に際しては本ガイドラインに記載された基本ルールをしっかりと理解して遵守してください。

(1) 使用できる者

- ① 本学の教職員 ※本学の教育や研究活動、管理運営に係る諸活動としての利用については申請書の提出は必要ありません。
- ② 学生
- ③ その他本学が認めた者

(2) 使用範囲

- ① 本学が発行する印刷物、名刺、封筒、レターヘッド、ホームページ、SNS、パンフレット、テンプレート、グッズ等での使用
 - ② 本学の教育・研究・診療活動における使用
 - ③ 各組織が直轄する建物や看板等での使用
 - ④ 本学のユニフォーム(イベントTシャツ)や用具類等での使用
 - ⑤ 本学が認めた広報活動での使用(広告等)
 - ⑥ その他、使用が適当であると認められたもの
- ※内容によっては使用を認めないことがあります。

(3) 著作権について

エンブレム及びロゴタイプの著作権は日本獣医生命科学大学に帰属しています。

(4) 利用申請書及びデータの配付について

教職員は学内LAN教職員連絡用「大学ロゴ関連」よりダウンロードして使用してください。

学生・その他の方は以下問い合わせ先にメールでご連絡ください。

■ お問い合わせ先

担当

日本獣医生命科学大学 事務局事務部 入試課

TEL : 0422-31-4151(代)

E-mail : kouhou@nvl.u.ac.jp



日本獣医生命科学大学

デザインコンセプト

エンブレムは令和元年11月の下旬に実施した学生・教職員のアンケートで、4案のうち最も投票数の多かったデザイン案に、「動物をモチーフにしたデザインを取り入れてほしい」と多く意見をいただいたことから、学長及び策定委員会等にて協議し、完成いたしました。

完成した新エンブレムは、「地球」「NVLU」「1881」「風になびく馬の尻尾」で構成しており、本学の学問領域、歴史を表しています。また、獣医師発展の起源は「馬医」であり、馬の治療や衛生であったことから、風になびく「馬」の尻尾を動物のモチーフとして取り入れ、未来へ進むスピード感と学生が新たなステップへ昇っていく「飛躍」のイメージを表現しました。カラーは大学カラーである「紫紺」と広報カラーであり校舎の屋根の色でもある「茜」を採用しました。

このエンブレムが多くの人の目に触れ、シンボルとして未永く愛され、日本獣医生命科学大学のアイデンティティ向上に役立つことを願っています。

策定委員会委員長 左向 敏紀

4 C 表記

日本獣医生命科学大学エンブレムは、以下基本データとなります。

エンブレムの色・形、部位のレイアウトを変更することはできません。用途により、正しく使い分けてください。

和文：A-OTF 秀英横太明朝 Std

B マーク内の英数字：Avenir

Black

■ 基本形



日本獣医生命科学大学

■ 横組



日本獣医生命科学大学

1 C 表記

モノクロ印刷などの場合のみこちらのモノクロ配色のエンブレム・ロゴタイプを使用することができます。

4C（カラー）で配置する場合は、4C表記のエンブレム・ロゴタイプを使用してください。

色・形、部位のレイアウトを変更することはできません。用途により、正しく使い分けてください。

■ 1C



日本獣医生命科学大学



日本獣医生命科学大学



日本獣医生命科学大学



日本獣医生命科学大学

パターン

組み方は、用途に従い様々な組み方を使用できます。
ただし、下記に記載されているエンブレム・ロゴタイプのビジュアルのみとします。

欧文 : Avenir Heavy

■ 欧文 (基本形)



NIPPON VETERINARY AND
LIFE SCIENCE UNIVERSITY

■ 欧文 + 和文 (基本形)



日本獣医生命科学大学
NIPPON VETERINARY AND LIFE SCIENCE UNIVERSITY

■ 欧文 (横組)



NIPPON VETERINARY AND
LIFE SCIENCE UNIVERSITY

■ 欧文 + 和文 (横組)



日本獣医生命科学大学
NIPPON VETERINARY AND LIFE SCIENCE UNIVERSITY

■ マークのみ



■ 縦組



日本獣医生命科学大学

余白について 基本形

レイアウトする場合、その周りには最低限の余白が必要となります。



余白について 横組み・縦組み

レイアウトする場合、その周りには最低限の余白が必要となります。



最小サイズについて

縮小する場合は、エンブレムとロゴタイプ部分が判別できるサイズにとどめ、やむを得ず小さくする場合は以下のサイズを最小とします。

■ 基本形最小サイズ



■ 欧文基本形最小サイズ



■ 欧文+和文基本形最小サイズ



■ マークのみ最小サイズ



■ 横組最小サイズ



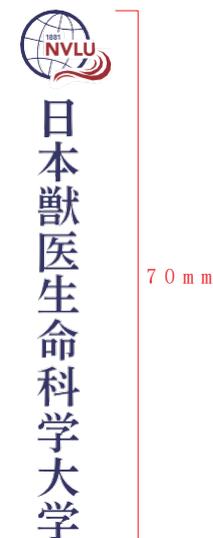
■ 欧文横組最小サイズ



■ 欧文+和文横組最小サイズ



■ 縦組最小サイズ



最小サイズについて 横組み・縦組み

横組みと縦組みについては、69mm以下に縮小する場合、最小サイズ用のデータを使用し、視認性を保つため54mm以下には縮小しないでください。

■ 横組最小サイズ



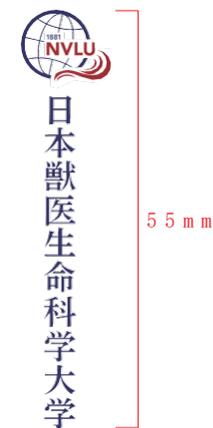
■ 欧文横組最小サイズ



■ 欧文+和文横組最小サイズ



■ 縦組最小サイズ



カラーパレット

使用する際は、マスターデータを正しく使用して下さい。



①

C : 100
M : 100
Y : 50
K : 0

R : 30
G : 45
B : 90

#1E2D5A

特色 DIC
426

②

C : 45
M : 100
Y : 100
K : 0

R : 160
G : 35
B : 40

#A02328

特色
DIC 2262

日本獣医生命科学大学

背景色について

4 C による表示を推奨します。基本は背景色を白とします。

背景に色がある場合、印象が変わらない程度の薄い色である場合のみ、配置可能です。ただし、素材、媒体、予算など様々な用途に応じて、単色で表示することができます。

背景色は白が基本となる



日本獣医生命科学大学

色数に制限のあるものについては 1 C での使用が認められています



日本獣医生命科学大学

背景が薄い色※である場合のみ配置可能

(印象が変わらないことを前提とする)

※ CMYK 掛け合わせ 10% 以内



日本獣医生命科学大学

CMYK掛け合わせ80%以上の時は白抜きを使用



日本獣医生命科学大学

よくある間違い

形や幅と高さの比率を変更、修正することは禁止されています。

テキストや画像をエンブレム・ロゴタイプの上に重ねて配置したり、ガイドラインから外れた色の背景に配置することは禁止されています。



変形させないでください。



シンボルマークとタイプ部分の
バランスを変えないでください。



色を変えないでください。



デザインや文字に
重ねて配置しないでください。



写真の上に配置しないでください。



4C で使用する場合は
4C **エンブレム**、**ロゴタイプ**を使用し
てください。



不明瞭な表示をしないでください。



加工しないでください。



ロゴのイメージを損なう
パターンに配置しないでください。

各種マークの使い分けについて

マーク	名称	用途
 日本獣医生命科学大学	エンブレム	日本獣医生命科学大学を示すエンブレム ※イメージをわかりやすく伝えるためのマークのため、基本的に大学を示す場合はブランドとして定着するよう積極的に利用する。 例) ホームページ、大学案内等冊子類、グッズ等
	校章	日本獣医生命科学大学の校章 篆書体を元にしたデザインで「大学」と記している。 ※フォーマットが重んじられる物に利用する。 例) 校旗
	プロジェクトマーク	創立150周年に向けた中長期計画「ニチジュウミライ図2016-2031」のプロジェクトマーク ※「Connect with the Future」「つなぐ」「with」などをキーワードに、創立150周年に向けた取組みや中長期計画や事業計画に沿って現在行っている取組みを表現する際に利用する。
	旧エンブレム	利用しない（2020年4月より廃止） ※利用している媒体は、2020年4月より新エンブレムに変更してください。
	旧ロゴマーク	利用しない（以前より廃止） ※利用している媒体は、新エンブレムに変更してください。